

平成 28 年度 市民向け熊本地震被害調査報告会 開催のお知らせ

主催；高知工業高等専門学校
共催；高知高専テクノフェロー
共催；南国市
共催；高知県地震防災研究会

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から高知高専の教育・研究活動に関しまして、御理解と御指導を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 28 年 4 月 14 日に熊本地方でマグニチュード 6.5 の前震が発生し、4 月 16 日にマグニチュード 7.3 の本震が発生してその後も過去の直下地震に比べても余震が長く続きました。この平成 28 年熊本地震でお亡くなりになられた方々に追悼の意を表すとともに、今なお避難生活をされている方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、高知高専まちづくり・防災コースでは、今回の熊本地震被害発生して約二週間後に被災地に入り、高知県地震防災研究会と共同で現地調査を行ってまいりました。そこでは現地住民の聞き取り調査など貴重な体験談などの情報も得ることが出来ました。高知県という未災地に住んでいる市民である皆様に対して平成 28 年熊本地震の報告会を実施し、将来発生する可能性の高い南海トラフ巨大地震の地震対策に少しでも役立てて頂こうと考えております。ふるってご参加頂きますようご案内いたします。

記

- ・日時：平成 28 年 7 月 24 日(日) 13：30～16：00
- ・場所：高知高専 視聴覚室 (図書館 1 階)
- ・入場：無料 (定員 160 名；定員に達し次第締め切りいたします)

13：30—13：35 開会挨拶 高知高専 岡林 宏二郎

13：35—13：55 観測された強震動と木造建物の被害の関係について (建築学的視点を通して)
池田 雄一 (高知高専)

13：55—14：40 地震断層・構造物被害・土砂災害
小川 修・伊東 輝博 (四国建設コンサルタント)
岡林 均 (岡林設計)
野村 洋一 (高知県庁OB)

14：40-14：50 休憩

14：50—15：35 液状化・建物被害・熊本城被害
中村 和弘・北澤 聖司 (第一コンサルタント)
和田 達夫 (サン土木コンサルタント)
岡林 宏二郎 (高知高専)

15：35-15：55 質疑応答

15：55-16：00 閉会挨拶 小川 修 (四国建設コンサルタント)

申し込み先

「熊本地震被害調査報告会参加希望」と明記の上、① 氏名、② 勤務先、③連絡先を平成28年7月15日(金)までに高知高専総務課企画係宛に、メール若しくはFAXにてご連絡下さい。

申し込み先： ①高知高専 総務課企画係 TEL 088-864-5643 ・FAX 088-864-5618

E-MAIL kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp